

相模

SAGAMI

第541号

www.samukawajinja.jp

令和7年7月1日





相模國 一之宮 寒川神社

一、御祭神

寒川比古命（さむかわひこのみこと）
寒川比女命（さむかわひめのみこと）

寒川神社は、寒川比古命・寒川比女命を奉祀申し上げ、二柱の御祭神を寒川大明神と奉称しています。

寒川大明神は、相模國を中心に広く関東地方を御開拓になられ、衣食住など人間生活の根源を開発・指導されました関東地方の親神様です。

一、御由緒

当神社の創建は古く、『惣国風土記』には雄略天皇（457～479年）の御代に奉幣があったと記されています。また、『寒川文書』には神龜4年（727年）社殿建立と伝えられ、『続日本後紀』には承和13年（846年）に神階從五位下を授けられたと記載されています。さらには醍醐天皇の御代に制定された延喜式においては、相模國唯一の名神大社と定められ、当神社は少なくとも約1600年の歴史を有する古社といえます。

特に古くから唯一の八方除の守護神として、地相・家相・方位・日柄・厄年などに由来する災難をとり除き、福德開運をもたらし、日々の暮らしに限りない恩恵を与えて下さる御神徳は、広大無辺です。

この八方除の御神徳は、全国各地より敬仰され寒川大明神を奉戴する崇敬者は年々増加し、篤い信仰を集めています。

一、御神域

神聖なる神嶽山（かみがけやま）を背に境内は約1万5000坪となっており、緑豊かな樹木に囲まれています。神門、手水舎に続いて、平成9年10月に厳肅の中にも絢爛に輝く銅板葺、総木曾檜造りの御本殿のほか、幣殿、拝殿、翼殿、廻廊などが完成致しました。

また御本殿の奥庭「神嶽山神苑」は、御社殿御造営10年を記念致しまして、大規模に整備を行い、平成21年に開苑致しました。



ご登録お待ちしております



社報『相模』メールマガジン

祭典・行事のご案内を社報「相模」メールマガジンとしてお届けします。是非、ご登録ください。



❖メールは毎月1日に配信致します。
❖ホームページよりご登録ができます。
<https://samukawajinja.jp/mailmagazine/>



Instagram 公式Instagram
samukawa_jinja_official



神社の四季折々の様子などを発信しています。皆様のフォローをお願いします。また、個人で神社の写真をアップされる際は「#寒川神社」をつけてください。

※御本殿内・授与所の撮影はご遠慮ください



YouTube 公式チャンネル



祭事のほか、貴重な資料などを定期的に更新しています。今後も様々な行事の様子を発信していきますので、皆様のチャンネル登録をお願いします。



公式ラインアカウント



祭事、行事の最新情報を発信しています。Instagram以外の情報もお送りしていきますので「友だち」登録をお願いします。



公式フェイスブック



祭事、行事の最新情報を発信しています。公式Instagramとリンクしています。一緒にご登録をお願いします。

- 2 社務報告
- 4 令和 7 年國府祭のご報告
- 5 浜降祭について
- 6 大東亜戦争終戦80年 平和祈念公演開催のご案内
- 7 相模薪能について
- 8 例祭のご案内
- 9 神恵苑だより・NY見聞録
- 10 青少年だより
- 11 相模の歌・人事
- 12 7月～9月 祭典・行事のご案内

【表紙】
第55回相模薪能
「葵の上」

【題字】
神社本庁 総長
田中恆清



《方徳資料館》

【開苑期間】 3月上旬～12月13日まで
※毎週月曜日は休苑（祝祭日は開苑）
【開苑時間】 午前9時から午後4時まで
※午後3時30分 入苑受付終了
【施設】
・茶屋「和楽亭」
午前9時30分から午後3時30分まで
（午後3時 受付終了）
お抹茶とお菓子
（拝服料500円より思召し）
・方徳資料館



《八氣の泉》

かん たけ やま しん えん
神嶽山神苑
寒川大明神との御神縁をお深めください
※入苑は御祈禱を受けた方に限ります。



宮山年参講大祭並衛生祈祷祭



宮山年参講大祭並衛生祈祷祭

報 告

◆宮山年参講大祭並衛生祈祷祭

境内各所の桜が満開を迎えた4月5日・6日の2日間に亘り寒川大明神を崇敬する講社・講員が年度初めに参拝する年参講大祭が行われました。また6日においては講社・講員及び寒川町内の自治会関係者が、日頃の御神徳に感謝の念を捧げる宮山年参講大祭並衛生祈祷祭が斎行され巫女による神楽舞と華やかな花神饌が供えられ盛大に執り行われました。

当祭典は講社の繁栄と宮山町内における産業発展、疫病の伝染などがないよう祈念される祭典です。当日は境内において宮山総代による奉納演芸大会が開催され、地域の舞踊や歌謡の披露とともに、春の訪れを感じさせる賑わいとなりました。

◆浦安の舞講習会

4月15日から18日にかけて、神職・巫女を対象とした浦安の舞講習会が開催されました。昭和天皇の御製「天地の神にぞ祈る朝なぎの海のごとくに



第55回学齡児図画展



浦安の舞講習会



第6回相模塾

◆客殿1階改修工事清祓

波たため世を」を基に、昭和15年（皇紀2600年）に作曲・振付されたもので、当神社では例祭をはじめとした各祭典、神前結婚式にて奉奏されています。受講生は、神社音楽協会会長 先崎徑子先生の指導の下、舞に対する心構えと御神前における奉仕の重要性を再認識しました。

神楽舞は神様への奉納として重要な祭祀の一環です。御製に込められた大御心を理解して、不安定な世界情勢に平安をもたらす神楽となるよう熱心に舞の習得に励みました。

4月27日、客殿（御祈祷申込所）1階控室改修工事を開始するにあたり、改修工事清祓が斎行されました。平成4年に竣功された客殿は、既に30年以上稼働しており、経年劣化に伴い、令和4年5月館内空調工事から始まり、地階控室、2階控室と各年において改修工事を取り進めており、1階控室の改修工事においては2期に分けて行います。1期は本年11月末の竣功予定となっております。

祭典・行事のご報告

- 4月
1日 寒川神社少年館入館奉告祭
15日 第55回学齢児図画展
5・6月 年参講大祭
6日 宮山年参講大祭並衛生祈禱祭
15日 浦安の舞講習会
20日 第3期相模塾第6回講座
〃 國府祭パネル展（5月10日迄）
27日 客殿1階改修工事清祓
29日 昭和祭
5月
3日 ボーイスカウトまつり
5日 國府祭
6月
1日 寒川神社全総代会
8日 ボーイスカウト寒川第二団
発団記念奉告祭
17日 浪速神楽講習会
22日 第3期相模塾第7回講座
30日 水無月大祓式
並芽の輪神事
並大祓祈願祭
〃 浜降祭パネル展（7月26日迄）
毎月1日・20日 月次祭

寒川俳壇 年間最優秀句決定

◆一之宮賞

晩学の径に友あり 文化の日

松本美智子



令和6年度の寒川俳壇の最優秀句が発表されました。最優秀句には、松本美智子氏の句が選ばれ、一之宮賞が授与されました。

社 務

御祈禱を受けられる前の「心を落ち着かせる空間」として、利便性を追求した設えとなる予定です。ご参拝の皆様方にはご不便をおかけ致しますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

◆昭和祭

未曾有の大戦後の我が国の発展の礎を築かれた昭和天皇の御聖徳を仰ぎ、その大業を称える昭和祭が4月29日厳粛に斎行されました。職員参列の下、昭和天皇の御聖徳と常に国民とともにあられようとせられた大御心を拝する昭和祭を毎年斎行し、昭和の御代を顕彰するとともに、皇室の弥栄と国の隆昌が祈念されました。

◆全総代会

6月1日、日頃より神社の護持運営にご尽力をいただいております町内兼務神社の総代によって構成されている全総代会が、寒川神社参集殿において開催されました。責任役員、各神社総代の出席の下、

神社の年間祭事・行事、青少年育成活動の報告とともに、神社事業部の寒川神社参集殿、寒川病院、介護老人保健施設神恵苑の令和7年度歳入歳出予算などの報告がなされ、無事承認いただきました。

◆浪速神楽講習会

6月17日から20日にかけて、神職・巫女を対象とした浪速神楽講習会が開催されました。浪速神楽は各祭典や神嶽山神苑の石舞台において奉奏されています。ご参拝の折に雅で軽やかな笛の音色が聞こえましたら是非ご覧いただき、心静かに神人合一の場をお楽しみください。

尚、本年も富永流浪浪速神楽の伝承と指導にご尽力しております大阪府神社庁研修所講師並びに関西雅楽松風会会長、佐備神社宮司 宮原幸夫先生より、講師2名を派遣いただき指導いただきました。



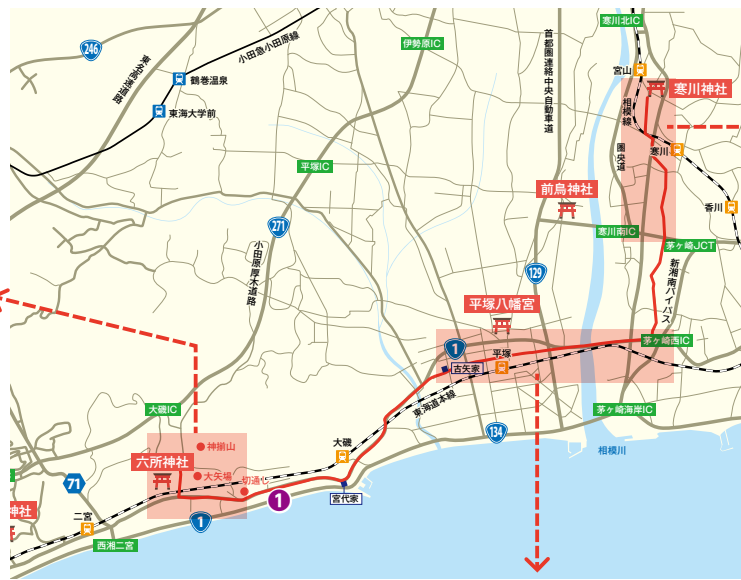
昭和祭



全総代会

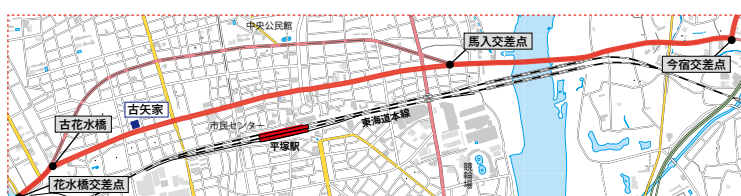


浪速神楽講習会



当日の時系列

時間	内容
7:10	遷霊祭
7:50	発興祭
8:00	社頭発興
9:30	切り通し 在庁迎神使出迎え
10:00	大磯町農協前到着
10:30	神揃山祭
12:00	古式「座問答」
12:10	奉迎使神揃山立出・当日挨拶
13:50	神揃山発興祭
14:00	発興
15:00	大矢場着御
15:40	神対面の儀
15:50	国司奉幣の儀
15:55	神裁許の儀
16:00	発興
16:30	大磯町農協前出発
19:00	還幸祭



みこし とぎょけいろ 神輿の渡御経路



① 切り通し (在庁迎神使出迎え)



② 神揃山への渡御



③ 神揃山祭



④ 古式「座問答」



⑤ 神対面の儀



⑥ 国司奉幣の儀

◆令和7年 國府祭のご報告◆

5月5日、浜降祭と並ぶ二大神幸祭の1つである國府祭が斎行されました。國府祭は「端午祭」、「天下祭」とも呼ばれ、寒川神社・川勾神社・比々多神社・前鳥神社・平塚八幡宮の神輿が参集し、天下泰平・五穀豊穡が祈念される祭典です。神揃山祭場では一之宮から順に神輿が入場し、各社で神揃山祭が斎行されました。正午には寒川神社と川勾神社の一之宮争いを儀式化した古式「座問答」が執り行われ、比々多神社により「いずれ明年まで」と仲裁され、来年に持ち越されました。争いを好まない神様らしい円満解決の様子を多くの来場者が見届けました。午後からは祭場を大矢場へと移し、5社の守公神（御霊代）が六所神社に納められる「神対面の儀」、国司（大磯町長）が一之宮より巡拝する「国司奉幣の儀」、六所神社宮司が全祭事の終了を見届ける「裁許の儀」が執り行われ、各神社還幸の途に着きました。

※各祭場や渡御の道中では奉製した「茅巻」が頒布され、皆様の無病息災が祈念されました



守公神



茅巻

7月21日(月) 海の日

午前2時30分 発興祭(寒川神社から神輿がでます)

午前7時 浜降祭於南湖(西浜海岸)

午後1時 還幸祭(寒川神社に神輿が戻ってきます)

※時間は前後することがございます

※当日の日程等はホームページにおいて告知致します

【浜降祭パネル展】

6月30日(月)から7月26日(土)まで ※境内西廻廊にて開催

令和7年 浜降祭

浜降祭

湘南地方随一といわれる壮大な夏の祭典であり、湘南地方に本格的な夏の到来を告げる暁の祭典として、地元の人々に愛されています。

毎年7月海の日に斎行され、寒川神社をはじめとして寒川町と茅ヶ崎市に鎮座する神社の神輿約40基が一堂に参集します。昨年は約9万人の来場者の下、五穀豊穡と地域の産業発展が祈念されました。これほどの数の神輿が一堂に会する祭典は全国的に珍しく、昭和53年に「神奈川県無形民俗文化財」に指定され、「かながわのまつり50選」にも選ばれるなど神奈川県を代表する祭典です。

※供奉神社(参加神社)は下記一覧となります

【ご来場のご案内】

浜降祭へご来場の方は、公共交通機関をご利用ください。

海の日当日はJR茅ヶ崎駅より神奈中(神奈川中央交通)の

臨時バスが運行予定です。

※詳しくは神奈中バスのホームページをご確認ください

第56回写真展「錦織り成す浜降祭」(清水 進)

第56回写真展「待ち望んだ浜降祭」(清水 進)

浜降祭 参加神社

寒川町内4社

- ① 寒川神社
- ② 菅谷神社
- ③ 倉見神社
- ④ 八幡大神

先駆神社

- ⑤ 鶴嶺八幡社



供奉神社

- | | |
|---------|----------|
| 《芹沢》 | 《本村》 |
| ⑥ 腰掛神社 | ⑲ 八坂神社 |
| 《下寺尾》 | 《新町》 |
| ⑦ 諏訪神社 | ⑳ 蔵島神社 |
| 《堤》 | 《十間坂》 |
| ⑧ 八坂神社 | ㉑ 神明宮 |
| 《香川》 | 《十間坂》 |
| ⑨ 諏訪神社 | ㉒ 第六天神社 |
| 《甘沼》 | 《茶屋町》 |
| ⑩ 八幡大神 | ㉓ 茶屋町大神宮 |
| 《下赤羽根》 | 《今宿》 |
| ⑪ 神明大神 | ㉔ 松尾大神 |
| 《上赤羽根》 | 《中島》 |
| ⑫ 八雲大神 | ㉕ 日枝神社 |
| 《菱沼》 | 《柳島》 |
| ⑬ 八王子神社 | ㉖ 八幡宮 |
| 《小和田》 | 《烏井戸》 |
| ⑭ 熊野神社 | ㉗ 御霊神社 |
| 《室田》 | 《南湖上町》 |
| ⑮ 八王子神社 | ㉘ 金刀比羅神社 |
| 《高田》 | 《南湖中町》 |
| ⑯ 熊野神社 | ㉙ 八雲神社 |
| 《円蔵》 | 《南湖下町》 |
| ⑰ 神明大神 | ㉚ 住吉神社 |
| 《西久保》 | 《中海岸》 |
| ⑱ 日吉神社 | ㉛ 中海岸神社 |
| 《萩園》 | 《中海岸》 |
| ⑲ 三島大神 | ㉜ 八大龍王神 |
| 《矢畑》 | (順不同) |
| ㉞ 本社宮 | |



相模國一之宮

大東亜戦争終戦80年

平和祈念公演

令和7年 8月10日(日)

〔午後5時開場〕〔午後5時40分開演〕
〔午後7時40分終演予定〕

寒川町民センター

〔出演〕伊藤多喜雄、焔太鼓



伊藤 多喜雄(いとう たきお)

札幌のよさこいソーラン祭りはもとより、今や世界中で踊られている「3年B組金八先生」で知られた南中ソーラン「TAKiOのソーラン節」の生みの親。NHK「紅白歌合戦(平成元年、平成15年)」に出場し、その声の魅力をNHK「チコちゃんに叱られる」でも取り上げられ『ミスター整数倍音』と呼ばれる。北海道観光大使として上海万博、ミラノ万博に出演し、ジャパンベトナムフェスティバルでは作詞、作曲した盆踊り唄が親しまれ毎年踊られている。

稚内市より特別感謝状授与、また(公財)日本民謡協会文化賞、川崎市の文化賞受賞、市民文化大使として地域の活性化を図るために活動している。

《開催趣旨》

令和7年は大東亜戦争の終戦より80年という節目の年となり、寒川神社では現在の平和への感謝と共に日本の在り方を考える機会にしたいと考えています。8月10日の夕刻より平和への感謝を込めて「平和祈念公演」を行います。

《申込内容》

- 令和7年7月12日(土) 午前9時より
寒川神社社務所にて先着350枚を配布します
- 規定枚数になり次第、配布は終了します
- 1人2枚まで(中学生以上)、転売不可
- 電話及び往復ハガキでの申し込みは出来ません

※風水害による警報・天候等によっては中止になることがございます

公演に関する
お問合せ

寒川神社 教学部教化宣布課

☎0467-75-0004 午前8時30分～午後5時

※詳しくは神社ホームページをご覧ください



焔太鼓(ほのおだいこ)

昭和61年結成。結成当初から海外の舞台に進出し、女性のみによる編成ながらダイナミックなフォーメーションを特徴とし、女流太鼓チームとしては特異な構成で注目を集めている。女性ならではのしなやかな表現と、北陸特有の伝統あるリズムの復活に努め、日々、研鑽を重ねる。また、太鼓教室の指導などを通して、次世代へ太鼓の魅力を繋ぐ活動も行っている。(一般財団法人浅野太鼓文化研究所 所属)



第57回写真展 「龍神の舞」(池田 康夫)

第五十六回 相模薪能

たきぎのひ



令和7年8月15日(金) 終戦記念日

【時 間】 午後5時開場 / 午後5時30分開演 / 午後8時終演予定

※当日の風水害による警報、また天候等によっては開催が中止になることがございます

【場 所】 寒川神社 境内特設能舞台 ※雨天時は寒川町民センターにて開催します

【番 組】 ●半能^{いづつ}「井筒」 中森貫太 他
●狂言^{そうはち}「宗八」 野村萬斎 他
●能^{とおる}「融」 観世喜正 他

【受付開始】

7月1日以降の消印から有効 ※6月30日以前の消印、記入漏れは無効

【規定人数】

500名(中学生以上)

- 申込多数の際は抽選
- 8月1日より順次鑑賞券を発送致します
- 野外開催のため、体調には十分ご配慮をお願い致します

【申込方法】

- 往復はがきにて住所、氏名、年齢、電話番号を楷書にて明記して申込みください(往復ハガキ以外での申込はできません)
- 1人1枚
- 鑑賞券の転売禁止

【申込先】

〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916

寒川神社 相模薪能係

※お問合せ 0467-75-0004(代) 午前8時30分から午後5時

《返信面》

郵便番号 〇〇県〇〇市 〇〇町〇〇〇〇 〇〇〇〇様 () 自身の住所・氏名	年齢	氏名	住所
			

《往信面》

253-0195 寒川神社 相模薪能係	神奈川県高座郡寒川町 宮山三九一六	無地で お申し込みください。
---------------------------	----------------------	-------------------



例



祭

令和七年

九月十九日・二十日

例祭は、神社において年に1度、御祭神や神社に特別な由緒がある日や神社の創建日などに行われる祭典です。当神社の例祭日の由緒については諸説ありますが、明治44年に発行『寒川神社志』によりますと、元慶8年（884年）9月に朝廷より神階（日本において神道の神に授けられた位階）正四位上を賜り、昇階したことの祝祭と記載があり、由緒の1つとして考えられています。当日は氏子崇敬者が寒川大明神の御神徳を仰ぎ、日頃の御神恩に感謝を申し上げる祭典として、神社本庁から献幣使が参向され、厳粛に斎行されます。

◆9月19日（金）午後1時 例祭宵宮祭 午後2時 流鏝馬神事、20日（土）午前10時 例祭

◆19・20日は境内各所において神賑行事が執り行われます ※詳細はホームページにてお知らせ致します

今回は神恵苑の栄養給食課の取り組みについてご紹介致します。

まず、私達の主な業務の1つが食事の提供です。施設で生活されているご利用者様にとって、食事は健康維持の要であり、日々の楽しみでもあります。衛生管理を徹底し、安全で美味しい食事をお届けできるよう管理栄養士や調理師が協力して日々努めています。毎日の3食に加え、おやつや季節を感じていただける行事食として、また誕生日のケーキやお祝い膳などもご用意しています。終末期のご利用者様にはその方の状態に合わせたお楽しみ食を提供し、最後まで食べる喜びを感じていただけるよう心掛けています。

次に入所者の栄養ケア・マネジメントと通所リハビリの栄養アセスメントについてご紹介します。介護老人保健施設ではご利用者様の栄養状態の維持・改善を図り、自立した日常生活を営むことができるよう計画的な栄養管理が求められています。当苑ではより充実した栄養ケア・マネジメントを提供するために栄養マネジメント強化加算も行っています。これは低栄養状態のリスクが高いご利用者様に対し、管理栄養士をはじめ、看護・介護・リハビリ・歯科衛生士など多職種が連携し、1人ひとりの病状や身体機能、食べる力や飲み込む力を把握し、栄養ケア計画を作成、実施するものです。実際の食事の場面では姿勢や食べ方、咀嚼・嚥下の状態を観察し、ご利用者様とコミュニケーションを取りながら更なる栄養改善に努めています。また通所リハビリテーションにおいては栄養アセスメントを行っています。ご利用者様の在宅での食事環境や食生活、通所リハビリテーション利用時の面談や食事の様子を観察することで栄養状態を把握し、食事に関する課題を見つけて情報を共有し、より充実したリハビリにつながるよう支援しています。

介護老人保健施設における栄養士の役割は多岐に亘りますが、ご利用者様が口から食べる楽しみを持ち続けられるよう支援することで、生活の質の維持向上や低栄養状態の予防・改善、生活機能の維持向上、感染症の予防などに寄与できればと考えています。今後共、宜しくお願い申し上げます。

相談窓口

宗教法人 寒川神社 介護老人保健施設 神恵苑

電話 0467(75)8677

時間 平日8:30~17:00

NEW YORK 見聞録

特別編

寒川神社 権禰宜 中西 正史

ニューヨークにてジャパン・パレードが開催



〈パレード会場にて森美樹夫総領事・大使夫妻〉

去る5月10日、米国・ニューヨーク市のマンハッタン中心部でジャパン・パレードが開催され、昨年に引き続き当神社の利根宮司他神職2名が参加しました。パレードに先立って在ニューヨーク日本国総領事館公邸を表敬訪問し、森美樹夫総領事・大使夫妻からは遠路からの参加に対する労いの言葉をいただきました。本年は市内の劇場で日本の食文化の紹介やパレード参加者による舞台演奏を行う前夜祭「Japan Night」も開催され、来場者は会場で、振舞われた日本酒や軽食に舌鼓を打った後、タイムズ紙が今年行くべき52か所に選んだ富山市の参加者による「おわら風の盆」などの舞台演奏が披露されました。

本年のパレードは、世界中で高級和食レストラン「Morimoto」を展開し、「和の鉄人」として全米で広く知られる森本正治シェフがグランドマーシャルを務め、昨年、当地でデビューを果たしたミュージカル「進撃の巨人」のキャストをはじめ、当神社を含む110団体2,800人以上が参加し、沿道には約6万人の来場者が詰めかけました。（主催者発表）

パレードには当神社から同市に寄贈された子供神輿も登場し、神職による清祓と先導により、ニューヨーク日本人学校の皆さんが担ぎ手となり、マンハッタンを練り歩きました。また日本文化や飲食を紹介するストリートフェアも開かれ、御神輿特設ブースを設け、神社や日本の祭礼文化について当神社も紹介しました。13日には、在ニューヨーク日本国総領事公邸で慰労会が開かれ、主催した森美樹夫総領事・大使からは、協賛した各団体・企業やパレード参加者への謝意の他、当地の日系社会最大の行事として今後も続けていきたいとの抱負が述べられました。



〈在ニューヨーク日本国総領事館公邸を表敬訪問〉



〈神輿のパレード〉

ボーイスカウトまつり・発団記念奉告祭・神饌田田植え

5月3日、鯉のぼりと団旗が爽やかな風に乗ってはためく中、スカウトたちの日々の活動によって培われた団結力を披露する「ボーイスカウトまつり」を開催しました。当日は境内馬場において餅つきを行い、スカウトのみならず一般の方にも参加していただき、日本の伝統文化としての餅つきを体験してもらいました。また模擬店として焼きそばやフランクフルト、バザー品などの販売やスカウト1日体験コーナーのブースを設置し、会場は多くの来場者で賑わい盛んに開催しました。

6月8日には発団52周年を御神前において奉告し、団の発展と活動の安全を祈念する発団記念奉告祭が関係者参列の下、執り行われました。また祭典後には、毎年恒例の田植えを神社近くの神饌田にて実施しました。神職が田んぼのお祓いをした後、スカウト達は指導者から苗の植え方を学び、泥に足を取られながらも慎重に苗を植えていきました。これから迎える猛暑と風雨に負けず、無事に秋の収穫を迎えられることを祈念しています。



スカウト募集中!

小学1年生以上の男女

問合せ

寒川神社少年館内 ボーイスカウト事務局

Tel.0467-74-0551

寒川神社少年館では、4月1日に御本殿において寒川神社の神様に館生として活動するにあたって健康と学業成就を祈願する入館奉告祭を執り行いました。引き続き少年館において入館式を行い、新たに14名の館生を迎えました。

4月8日の始業式では、神社での手水の作法、お参りの作法を練習し、実際にお参りをした後、新入館生の自己紹介をしました。最初は緊張していた新入館生も、ゲームを行なっている中で緊張が解け、笑顔で楽しんでいました。

最近では新入館生も少しずつ慣れてきて、音楽講座では「寒川神社少年館の歌」を皆で元気いっぱい歌い、他の講座でも積極的に発言をするなど、日々学んでいます。講座以外では、高学年が新入館生や後輩館生の面倒を見ながら、一緒に遊び、楽しく過ごしています。また少年館では「食育」の一環として春先の時期から夏野菜の苗を植えて館生と収穫しています。その苗に使う土作りを館生が手伝ってくれました。学校が終わって少年館に来ると「花が咲いたよ!」と嬉しそうに教えてくれて野菜の収穫を心待ちにしています。



青少年だより

寒川神社少年館

相模の歌

◆寒川俳壇

探梅の枝の先より昼の月
蕎麦を挽く水車苔生し花杏
弧をえがく竿の雫や鮎光る
朝寝してゆうべのままの徳利かな
新緑の中恙なし内視鏡
何事も用意は大事余り苗
留守電に告げるむなしさ春寒し
リュック背に一人花見や塩むすび
晩霜や葉物ひときわ味を増す
小魚の追いつ追われつ水温む
紅梅や枝のすき間の残り月
古民家の入口出口蟻の道
単線の眼を楽しませ柿若葉
早々と半袖となる春惜しむ
青ガエル我が家の庭で昼寝かな

松本美智子
加賀 莊介
竹村真砂美
岩田美代子
新井 泰春
菅沼 保幸
倉谷 節子
猿渡 弥生
菅沼うめの
須田 柚川
金子 晴子
伊藤 公一
原 菖子
佐藤 風月
鈴木れいこ

【寒川俳壇】

・昭和24年に誕生。(大正時代から不定期に開かれていた)
・月例会を月4回開き総互選をし、選句技術の向上と俳句の普及に努めている。当神社の例祭神賑行事にも献句として奉納。

寒川俳壇では現在、会員を募集しております。
月に数回、会を催しておりますので、詳しくは
教学部 教化宣傳課までお問い合わせください。

◆相模詠草

別腹を足し足し歩くグルメ旅食べられるうちに歩けるうちに 稲垣 武子
小でまりの小さき花のあいらしもあが庭すみにひっそりと咲く 亀山 文子
すこやかに米寿祝我姉よ子・孫・ひ孫集うに吾もいたり 徳江 道子
大輪のボタンの花のわが庭に咲けるしじまに一人茶を飲む 清水 洋一
一年生背中で踊るランドセル笑顔であいさつおかえりなさい 土屋トミ子
「せんりょう」の赤い実の味いかがかな吾のさ庭にジョウビタキ来る 二宮 昭雄
憧れの松江城の天守閣嫁の手借りつつやっこ登る 宮治友美枝
もどり来ればわが犬尾っぽを振りくるる疲れも消えて心軽やか 山上 幸
煮物煮る野菜に浮かぶ子等の顔笑顔満開五月の休日 小林 篤子
土手道に葎を摘みし幼な日のふっと浮かびてしばし佇む 杉本 照世
ハイビスカス紅に燃ゆ台北の街はすでに夏とはなりぬ 瀧本三重子

【相模詠草】
・野ばら文化会(前身、婦人会学習クラブ「ふだん着の詩歌くらぶ」として昭和34年に誕生)による詠草。公民館まつり・短歌大会等に参加するなど積極的に活動している。
・昭和50年、本誌に初めて「献詠歌」として掲載。昭和53年に相模詠草と改称、以来現在に至るまで生活の中での一瞬を美しい言葉で切り取った詩歌を継続的に投稿いただいている。

少年館 こども俳句

しんがつき きゅうしよくおいしい おかわりだ 北野 結大
かきわかば きみどりきれい まどのそと 鈴木 幸愛
葉ざくらは きれいになって 来年も 二宮 舞幸
かきわかば せいちようするよ ぼくもまた 北野 大智
ワイワイと 空に泳ぐや こいのぼり 石丸 佳奈
青空を つかもうとする 若葉かな 北野あやめ



【7月海の日】浜降祭



【8月15日】相模薪能

祭典・行事のご案内

7月

文月

15日 午前8時30分 浜降古式祭
21日 午前7時 浜降祭
22日 午前11時 虫送り祭

8月

葉月

10日 午前10時 終戦80年平和祈願祭
15日 正午 平和祈願祭
午後5時30分 相模薪能奉告祭

9月

長月

19日 午前10時 商工祈願祭並献灯奉告祭
午後1時 例祭宵宮祭
午後2時 流鏑馬神事
20日 午前10時 例祭
23日 午前10時 安藤由勝大人命
伊集院直彦大人命
他命等の慰霊祭
午後1時 末社御祖神社
秋季霊祭並合祀祭
29日 午前10時 末社宮山神社例祭

毎月1日・20日

午前8時30分 月次祭 (9月20日除く)



【7月15日】浜降古式祭

長きに亘って7月15日に斎行されていた浜降祭が、7月の「海の日」に変更されたことに伴い、歴史ある浜降祭祭典日を永く後世に伝えるための祭典です。



【8月15日】平和祈願祭

昭和20年8月15日に終戦を迎え、大戦の矛をおさめたこの日、末社宮山神社境内に建つ平和塔「和光」の前にて、世界の恒久平和を祈念します。



【9月19日】流鏑馬神事



【9月23日(秋分の日)】末社御祖神社 秋季霊祭並合祀祭

神嶽山神苑内に鎮座している末社御祖神社は、宮山在住の方を中心に結成された御祖講の講員の祖先がお祀りされ、春と秋の2回に霊祭が斎行されています。



【9月20日】例祭



【9月29日】末社宮山神社 例祭

宮山町内の氏神様として崇敬されている末社宮山神社の例祭が斎行されます。宮山神社は、明治末から大正時代にかけて宮山7つの地域の神様を合祀した神社であり、八柱の御祭神を奉斎しています。

寒川病院 【代表番号】 ☎0467-75-6680



宗教法人寒川神社 **寒川病院**

寒川病院は地域医療の充実のために奉仕いたします

※予約番号 ☎0467-75-0633
【電話受付】 平日：午前8時30分～午後5時、土曜日：午前8時30分～正午
詳しくは寒川病院のホームページをご確認ください

神恵苑 【代表番号】 ☎0467-75-8677



入所・ショートステイ・通所リハビリ・訪問リハビリ・居宅介護支援事業所
宗教法人寒川神社 **神恵苑**
介護老人保健施設

平日：午前8時30分～午後5時
詳しくは神恵苑のホームページをご確認ください



寒川神社で 七五三

バック適用期間：10月～12月
衣裳・着付・写真がバックに含まれます

7歳バック
60,500円～

5歳バック
46,200円～

3歳バック
女の子 45,100円～
男の子 36,300円～



寒川神社 参集殿
様々なシーンでご利用いただけます

ご予約・お問合せ
☎0467-75-5555



祝祭日には国旗を掲げましょう



相模國一之宮

寒川神社

JR相模線「宮山駅」より徒歩5分、圏央道「寒川北インター」より1km
次号『相模542号』は令和7年10月1日に発行します



公式
Instagram



Youtube
公式チャンネル



公式ライン
アカウント



寒川神社
ホームページ

編集後記
大東亜戦争（世の中では第二次世界大戦や太平洋戦争などと呼ばれています）の終戦より本年は80年の節目の年です。日本のために多くの方が犠牲になりました。終戦記念日には、全国各地で慰霊として祭典、行事などが執り行われます。節目の年だからといって特別な思いを馳せるのではなく、「今ある平和」への感謝とともに、この平和を継続するために何が出来るかという物事の本質を見極めることが「今を生きる」私たちに求められているように思います。
（俊）